



2015年8月27日発行 会報第804号

今週のプログラム

(2015年8月27日 第804回例会)

卓話 「直腸肛門内圧計測システムの開発」

担当 小山 富夫 会員

次週のプログラム

(2015年9月3日 第805回例会)

「ロータリー100周年祝い」

担当 岸上 和典 会員

第803回例会 (2015年8月20日) の記録

<ロータリーソング>

全会員

♪夏の思い出♪

<会長の時間>

松田親男会長

増強だけして、入会した後はほったらかしというのでは、新入会員にロータリーの精神は定着しない。そこで、入会頂いた以上、立派なロータリアンになって頂くために研修が必要だと地区は提唱しています。我がクラブに研修委員会というのはありませんが、地区が提唱する研修委員会について、ご紹介いたします。

研修委員会は新入会員が一人前のロータリアンとして活動ができるよう、入会后1年はその育成に責任を持つとされています。具体的には、入会直後から3ヶ月おきに4回の研修会を開き、1、2回目はロータリー全般にわたる基礎知識、3回目はロータリー運営の仕組、4回目は、ロータリーの個別活動の詳細を講義しようというものです。研修会の途中で、研修内容の理解度とロータリアンとしての成長度を測定するためのチェック(テスト)を行うことも勧めています。新入会員研修を終えても、入会后3年間は年1~2回程度の情報収集の集会を通して追跡評価することが必要で、入会3年後経過し

た中堅会員や入会后10年以上を経過したベテラン会員にも、情報提供の集会を開いたり、ファイヤードミニングを開くなどして、研修の機会を設けるべきとしています。

さて、当クラブでこのような委員会が必要でしょうか。私は、講義や、テストを受けている自分を想像するとチョット息が詰まりそうな気がします。今まで、当クラブでは新入会員は周りのロータリアンを見てオンザジョブトレーニングで、ロータリー精神を身につけてきました。研修委員会はなくとも、同じテーブルの仲間が、雑談気分で、ロータリーの事を話す、こんなことで、十分対応できるのではないかと考えています。せつかくの地区からの提唱ですが、小人数の我がクラブでは、今のところ余り必要はなさそうです。

<ピアノ演奏曲>

近藤美里さん

1. 見上げてごらん空の星を
2. Begin the Beguine
3. 思い出の風景

<幹事報告>

山本友亮幹事

1. 地区大会の案内をメールボックスに入れていきます。参加申込書に各自ご記入の上、

事務局までご提出ください。

2. 秋の上級ライラの案内が来ています。
3. 本日例会終了後、臨時理事会を開催します。
4. 前米山奨学生 安金花さんから梨のプレゼントがありました。
5. 当ホテルから1階喫茶店の割引券(有効期限無)が提供されました。一人2枚ずつ配布します。

<委員会報告> 水本徹親睦委員長

1. 9月24日(木)開催のお月見例会の正式案内を回覧します。会費1万円です。
2. 吹田5クラブゴルフ大会(10月28日)の案内状を回覧します。

<出席報告> 西本明文出席担当

会員数(内出席免除会員4名) 22名

本日の出席者数(内免除会員2名) 17名

本日の出席率 85.00%

7月30日の修正出席率 86.36%

8月6日の修正出席率 85.00%

7月のホームクラブ出席率 78.31%

7月の平均出席率 83.13%

<SAA報告> 藤田芳浩SAA

*スマイルボックス

岡部会員:今年も水島さんから誕生日に祝電を頂きました。

小山会員:やっと秋の気配が

野崎会員:夏休みが終わっても暑いですね。中学の夏休みは12日間でした。

山田会員:本日のファイヤースイト、名前ばかりの副委員長ですが、よろしくお願いします。

コメント無:西本会員・相原会員・山下会員

*ロータリー財団

水島会員:END POLIO NOW!

黒川会員:孫と団子は3つまで

藤田会員:明日、久しぶりのゴルフです。

コメント無:山下会員

*米山記念奨学会

黒川会員:暑い日が続きます。

松田会長:ノルマ達成!

藤田会員:本日理事会、皆様よろしくお願ひします。

コメント無:山下会員・西本会員

*ラオス基金

黒川会員:ラオスに行こう!

藤田会員:暑さも小休止ですね。

コメント無:西本会員・山下会員

*メイプル基金

西本会員:お盆は墓参りにいっただけ、それ以外は在宅でした。

黒川会員:孫が二人横浜から。

水本会員:盆休み、ハードスケジュールに孫の守りで・・・疲れました。

山本(友)会員:高校野球終わりましたね。阪神は終わらないように願っています。

水島会員:会員増強できたらいいな。

藤田会員:本日ファイヤースイトミティング皆様よろしくお願ひします。

コメント無:野崎会員・山田会員・山下会員・相原会員

<ファイヤースイトミティング>増強について 松田会長
会員増強はこの数年間の目標の一つであります。奉仕団体として、組織活動できる最小限の人数確保が必要です。また、少人数では財政の安定化も図れません。今直ちに存続が危ういというわけではありませんが、将来に備えて、危機感を共有して、増強のために自分は何ができるのか、一人一人が真剣に考える機会を設けて、行動に繋げて頂きたいです。

その後、藤田増強委員長のリードで、全員を3組に分け、テーブルリーダー山本(友)会員、山田会員、木下(健)会員のもと、会員候補者の掘り起こしについて、ブレインストーミング方式で活発な討議が続きました。今後も、この3つのグループを固定化して、今回の情報をグループ内で共有し、追跡検証してゆくこととなりました。(担当:松田)

